



平成28年 6月 2日
午前・午後 9時 14分受領
平成28年 6月 2日

南山城村 議会議長 廣尾正男 様

南山城村 議会議員 鈴木かほる

一般質問通告書

次の通り通告します

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 老後の安心のための介護施策について	<p>「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる村づくり」という村の高齢者福祉の考えを実現するために、以下の質問をする。</p> <p>① 「高齢者福祉施設の建設計画」について、2017年度中に申請できる見通しはあるのか。</p> <p>② 待機者の希望をどのように実現しようとしているか。</p> <p>③ 介護保険法の改悪で要支援者の総合事業が始まっているが、介護サービスの質を落とさず、利用者の経済的な負担を増やさない計画となっているか。</p> <p>④ 認知症が今後増えていくが、村はどう対応するのか。</p> <p>⑤ 介護の担い手(介護福祉士やヘルパー)育成のための施策はあるか。</p>	村長
2. 若者の定住・子育て応援について	<p>村の子どもは村のみんなで育てるのが基本である。若者の子育てを支援するために、以下の提案し、村長の方針を問う。</p> <p>① 今年度保育料の無料化を補正予算で行うこと。少なくとも非課税家庭からの保育料を無料にすべきである。</p> <p>② 憲法には「義務教育は無償とする」とある。給食費無料または減額に、修学旅行費の補助金を増額するなどの援助措置を行うこと。</p>	村長
3. 乱開発から村の自然を守ることにについて	<p>村の自然を守り、人々の安心の故郷作りを進めるために、土地付き分譲太陽光発電所について、次のことを質問する。</p> <p>① 砂防指定地の開発許可の府の要件は何か。</p> <p>② 村の指導権限は何か。</p> <p>③ 50kw未満という小規模発電所なので、設備の安全を監督する電気主任技術者も置かず、災害時に誰が責任を取るのか。</p>	村長
4. 安全な村を求めて防災について	<p>防災計画の理念「単なる自然現象としてではなく、社会的に対応が可能な現象として認識し、長期的視野に立って災害による人的被害、経済的被害を軽減するための備えをより一層充実して…」と地域防災計画にある。そのねらいに沿って次の質問をする。</p> <p>① 現在見直し中の防災計画や、防災計画の具体化の場として9月1日の避難訓練に、東北・広島・熊本の経験が生かされたものとなっているか。</p> <p>② 避難場所にもなる笠置中学校は、高齢者、障害者も使えるようトイレ、階段など早急に改修すべきではないか。</p> <p>③ 旧163号は三重県側で通行しにくくなっている。すぐにも三重県側に申し入れ整備すべきではないか。また、府道今山月ヶ瀬線の崖崩れは早急に改修すべきではないか。</p> <p>④ 石打線の村道補修、また茶園農家の安全と営農は保障はされるのか。</p>	村長